

こんなときに

- 器具の向きを変更したい

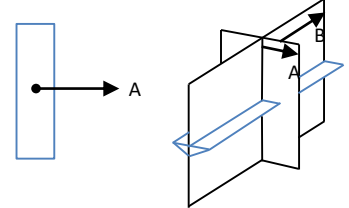
器具の回転

取付方向の定義

照明器具のA断面・B断面について

A断面とは配光を測定する際の測定開始位置です。原則的には図1のような方向がA断面になります。特殊な照明器具については、配光曲線(図2)を見て確認する必要があります。

原則的には管軸に垂直な断面がA断面になります。



※道路灯の場合
原則的には車道側がA断面になります。

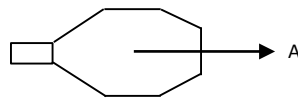


図1

ルミナスプランナーの配光曲線の見方

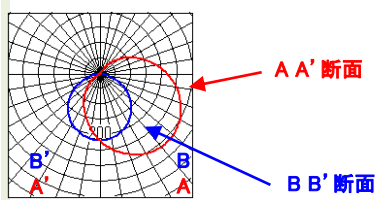
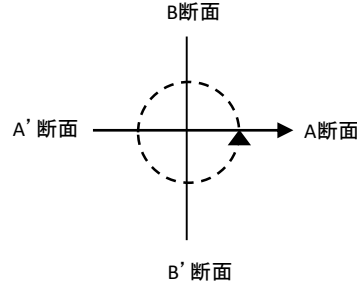


図2

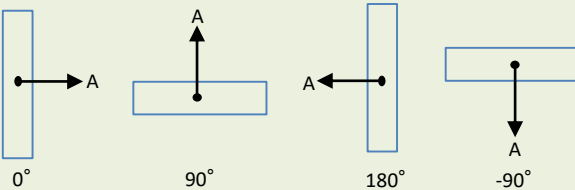
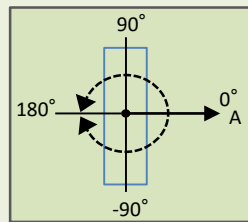
配光曲線: XLX450CBLC

A断面を基準に、90°がB断面、180°がA'断面、-90°がB'断面になります。(照明器具を上から見た場合です。)



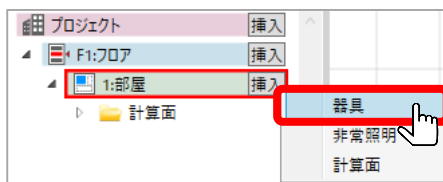
水平角(Z軸回転)

水平角(Z軸回転)は照明器具の水平方向の取付角を表し、上から見た時のA断面の方向を入力します。

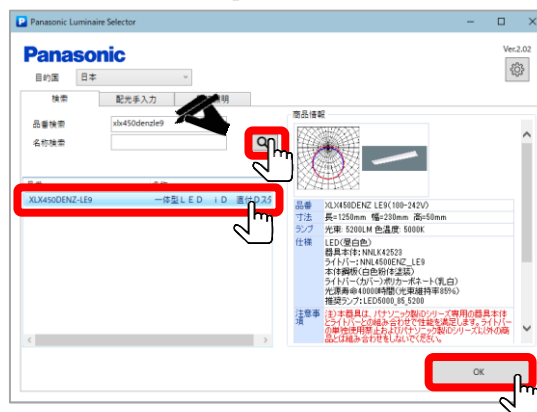


STEP1 器具の検索

「部屋」-「挿入」-「器具」をクリックします。

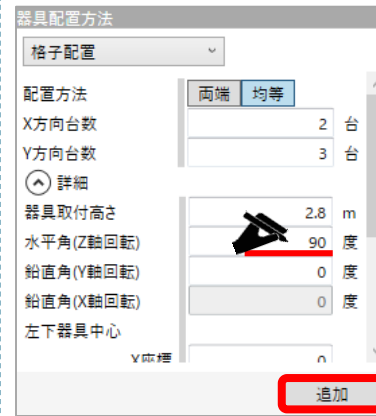


品番を入力して「検索」ボタンをクリック、該当品番を選択して「OK」をクリックします。

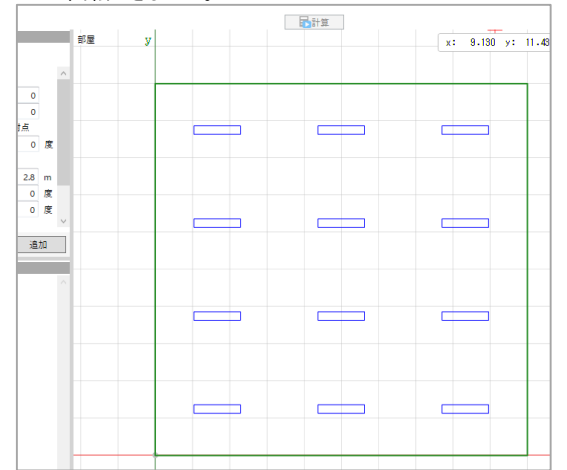


STEP2a 器具の向きの変更(器具を新規に配置する場合)

器具配置方法にある「水平角(Z軸回転)」を入力し、「追加」ボタンを押します。



90°回転できました。

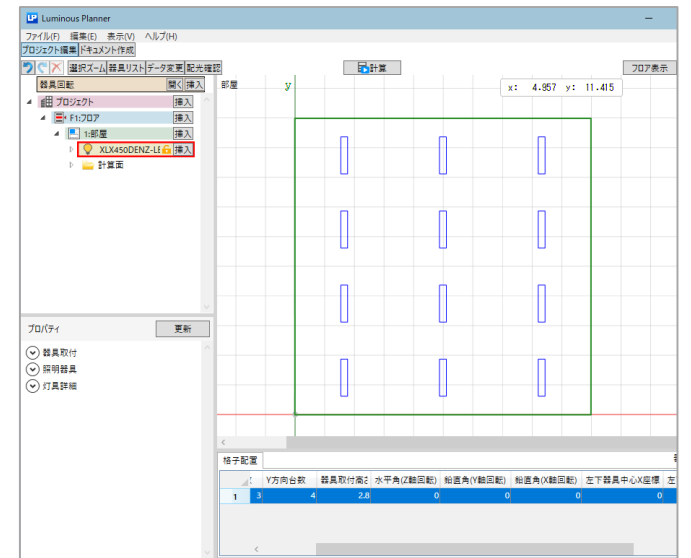


STEP2b 座標から器具の向きを変更(器具を配置した後に変更する場合)

「部屋」-「照明器具品番」を選択します。



変更できました。【水平角(Z軸回転): 90° → 0°】

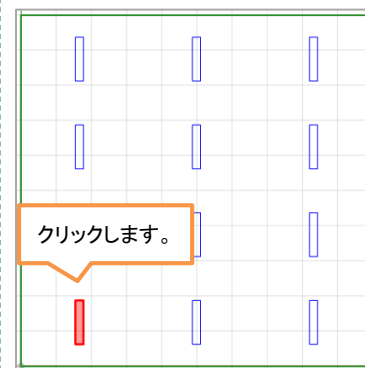


器具座標の鉛直角(Y軸回転)に角度を入力し、Enterキーを押します。



特定の器具のみ向きを変更したい場合

向きを変更したい器具を選択します。



変更したい角度を「水平角(Z軸回転)」に入力し、Enterキーを押します。



器具の向きの変更ができました。

